



JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Wednesday 18 November 2009 (morning)

Mercredi 18 novembre 2009 (matin)

Miércoles 18 de noviembre de 2009 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. 過去に起きた出来事とその後の人生に影響を与えることがよくあります。あなたの学習した作品において、登場人物の過去がどのようにその後の人間形成に影響を与えているか、二つ以上の作品から例をあげて、比較し論じなさい。
2. 女性を主人公とした場合と男性を主人公とした場合とでは、社会と個人の問題の表出に違いがあるでしょうか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

随筆・評論

3. 人をひきつける作品は、読者になんらかの希望をもたせたり、疑問を抱かせたりすることがあるとよく言われます。こうした意見について、学習した二つ以上の作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。
4. あなたの学習した作品は根底にどのような問題意識を持って書かれていますか。また、筆者たちはそれにどのように向き合い、答えようとしていますか。二つ以上の作品から例をあげて論じなさい。

詩歌

5. 詩の中の言葉や句、時には行が忘れられないことがあります。どうしてその箇所がいつまでも心に残っていくのでしょうか。学習した二人以上の詩人の作品から例をあげて、なぜそれが記憶に強く残っているか、考えるところを述べなさい。
6. 学習した詩歌の作品の中で作者は、どのような愛あるいは嘆き^{なげ}、またはその両方をどのように描いていますか。二人以上の詩人の作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。

戯曲

7. あなたの学習した劇作品の中の脇役がどのように姿を現し、どのような役割を担っていますか。二つ以上の作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。
8. 劇には激情や欲求にかられて行動してしまう人物が登場することが多くあります。あなたの学習した作品の中では、こうした激しい感情や欲求のままに行動する人間をどのように表現していますか。また、それによってどのような効果が生じていますか。二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

一般的設問

9. 学習した作品の中には、理想と現実、外見と実体というような相反する要素が含まれていますか。それらはどのように描かれ、作品の中でどのような役割を果たしていますか。二つ以上の作品から例をあげて論じなさい。
10. 学習した作品において、ジェンダー（社会的文化的に形成された性別）に関する意識が読み取れることがあります。それらは作品の中で、どのように扱われ、どのような効果をあげていると思いますか。二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
11. 一般的に人々には、金銭的な富を得たいという気持ちとそれに惹かれることを拒否する気持ちがありますが、それは作品にどのように表れていますか。学習した作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。
12. これまで学習してきた作品の中に、あなたの人生観やものの見方を変えたような作品がありますか。例をあげて、読後の変化や考えを説明しなさい。